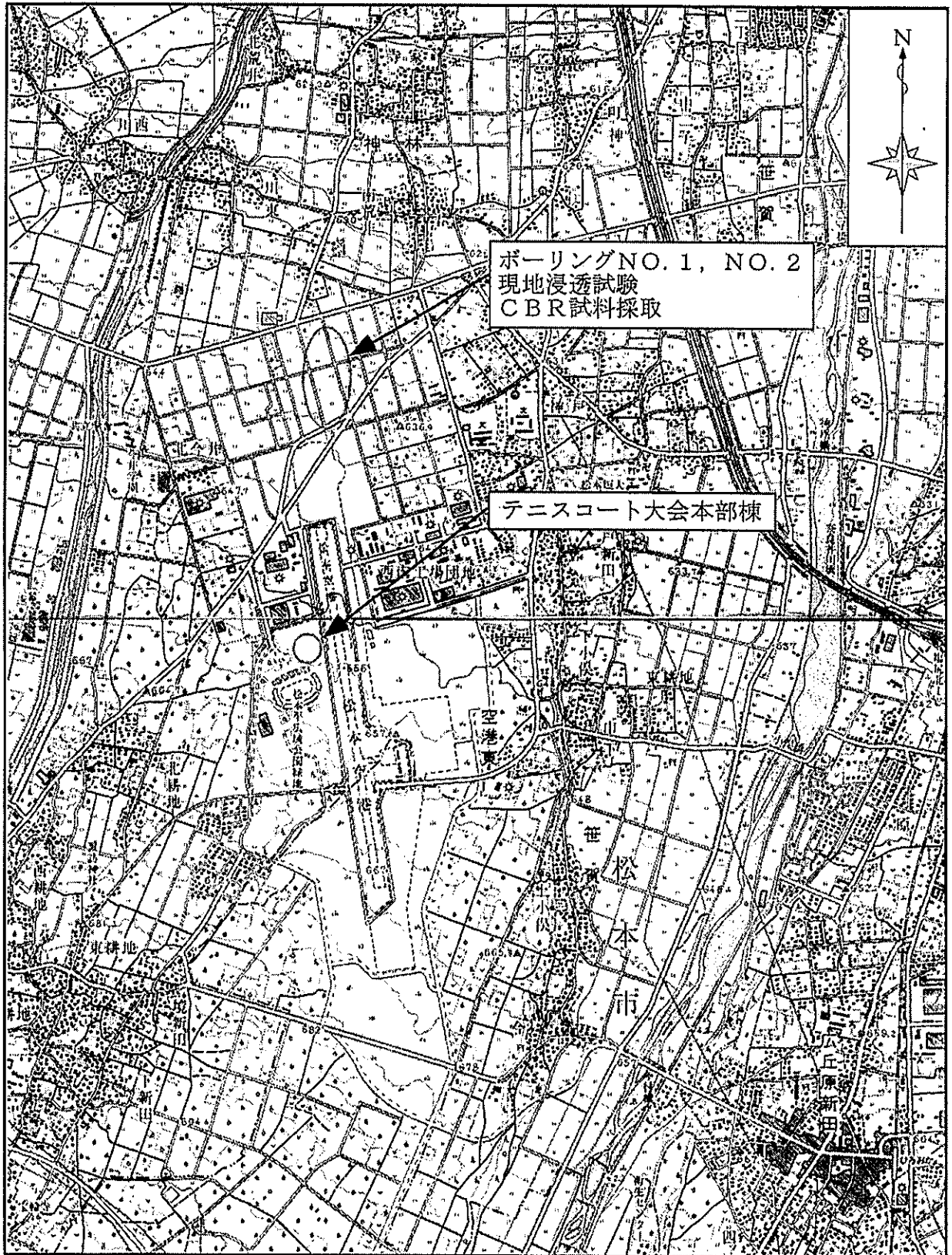
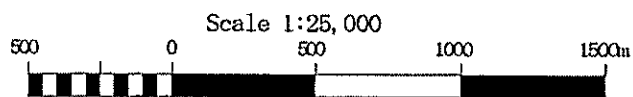


調査位置案内図

○: 調査位置



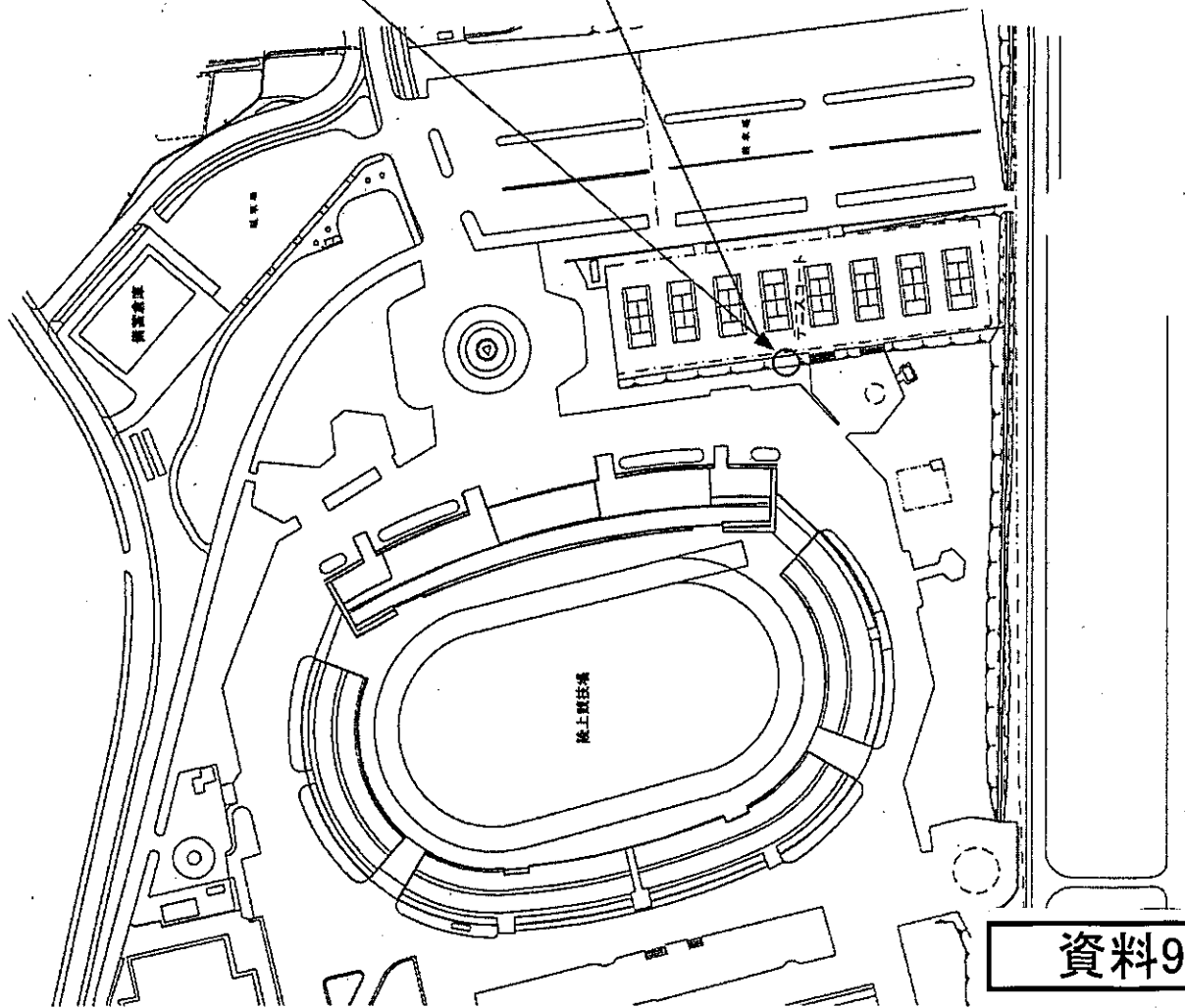
本図の作成にあたっては、建設省国土地理院発行の1:25,000地形図『松本(平成5年11月)・塩尻(平成5年10月)』を使用した。



資料9

調査位置図 (2)

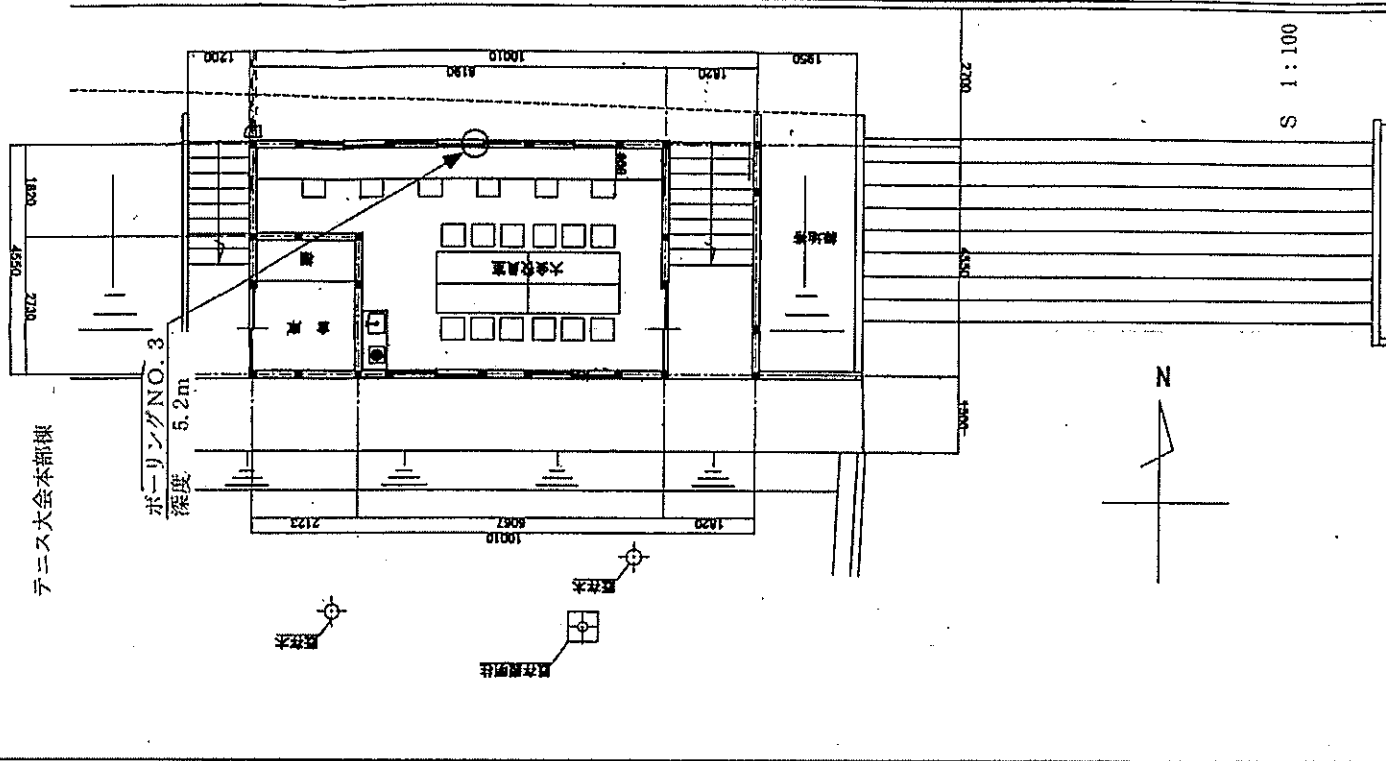
S 1:2,000



資料9

建築面積 45.54㎡

平面図 S=1:100



テニス大会本部棟

ボレーリングNO.3
深さ 5.2m

既存風車

既存水

S 1:100

ボーリング柱状図

平成11年度 取組 者府公園事業に伴う地
質調査業務委託

調査名

ボーリングNo.										
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工種名

シートNo.

ボーリング名	N O . 2		調査位置	松本平広城公園 松本市神林			北緯	
発注機関	長野県 松本建設事務所			調査期間	平成11年11月 8日～11年11月 9日		東経	
調査業者名	株式会社 サクセン 電話(0263-29-2820)		主任技師	現場代理人	豊田 浩太郎 コア鑑定者 豊田 浩太郎		ボーリング責任者	笹田 卓哉
孔口標高	639.6m	角 上 180° 下 0°	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 90°	使用機種	D 2 - G	ハンマー 落下用具	自動落下
総掘進長	5.16m	度	向	配	エンジン	1 3 - C	ポンプ	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位値試験		試料採取		掘進月日	
										深 度 (m)	10cm 以上の 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)	試料番号		採取方法
639.30	0.30	0.30		砂	黄			グラウンドの流石材料		0	10	20							
638.50	0.70	1.00		砂	灰			盛土 含水量少。		1.15	3	2	7						
				シルト	暗			φ10~30mmの歪円礫を10%前後混入する。 含水量は、中~少。 粘性は、中~低い。		1.45	2	2	6						
636.60	2.00	3.00		砂	黄			礫径φ10mm以上の歪円礫を主体とする。 φmax=70mm程度。 礫は、砂岩、硬砂岩など。 含水量は、非常に少ない。 粘性は、低い。 下部ほど締まっている。 マトリックスは、砂を主体とする。 シルト分も若干混入する。		2.15	2	2	6						
				砂	黄					2.40	7	7	15						
				砂	黄					3.15	8	12	15						
				砂	黄					3.45	8	12	15						
				砂	黄					4.15	41	5	5						
634.44	2.16	5.16		砂	黄					4.45	50	5	5						
										5.00									
										5.16									

ボーリング柱状図

平成11年度 群馬 都市公園事業に伴う地盤調査業務委託
 調査名

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	NO. 3 (テニス本部棟)	調査位置	松本平広域公園 松本市神林			北緯					
発注機関	長野県 松本建設事務所		調査期間	平成11年10月15日～11年10月18日		東経					
調査業者名	株式会社 サクセン 電話(0263-29-2820)	主任技師	現場代理人	豊田 浩太郎	コ鑑定者	豊田 浩太郎	ボーリング責任者	豊田 卓哉			
孔口標高	角	180°上	方	北 0°	地盤勾配	水平 0°	使用機種	試錐機	D 2 - G	ハンマー落下用具	自動落下
総掘進長	5.20m	度	向	170°西	180°南	90°東	エンジン	1 3 - C		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対調度	記	標準貫入試験				原位置試験		採取番号	採取方法	室内試験()	掘進月日
									深 度 (m)	10cm 打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試験名および結果				
		0.40 0.70	シルト質砂礫 シルト					盛土 砂を混入する。	0.65 0.95 1.15 1.45 1.65 1.85	7 9 9 15 17	25 30 33 38 40							
1								ϕ2~40mmの礫を含む。 含水量=10.0%程度。 粘性は低い。 マトリックスは、砂を主体とする。	2.15 2.35	18 12	50 40							
2									3.15 3.25	18 13	50 45							
3									4.15 4.35	24 25	50 40							
4									5.15 5.20	50 5	50 5							
5		1.60 5.20																
6																		
7																		
8																		
9																		